

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	VI	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	----	------	-----------

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	33	恩給及び退職年金費	会計	01	一般会計	
基本施策	99	対象外	款	02	総務費	
施策			項	01	総務管理費	
			目	12	恩給及び退職年金	
細目			細目	101	恩給及び退職年金	
			細々目	01	恩給及び退職年金	
基本計画該当頁		担当部課	コード	10300	評価者	山下 章光
行革大綱の重点事項番号		名称		総務部職員課	氏名	連絡先
						22 - 9605 (内線) 2340

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	退隠料、扶助料の受給者 (※対象件数 3人)	受給者の生活安定の確保
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	退隠料支払い者1名 扶助料支払い者2名	状況変化等 昭和37年の地方公務員共済法施行以前に退職した職員に係る退職共済年金に相当する退隠料と現在の遺族共済年金に相当する扶助料であり、現時点の対象者は3名である。存命の限り支払いを要する。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
退隠料	人	実績 1	目標 1		
扶助料	人	実績 2	目標 2		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
2 委託先	() 人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	年4回の支払い期日に支払いを行っており、適切に処理できたと考えられる。
効率性	4	全受給者が口座振込であり、生存確認も不要であるため、これ以上の効率化は望めないと考えられる。

総合評価

事業の方向性	改善についての取り組み
現状維持	対象者が生存し、受給権が存続する限り支給すべきものであり、そのこと自体を改善すべき余地はない。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額(千円)									
委託	↔	退隠料扶助料	3人	2,983									
工事	↔												
進捗率(%)		事業費計(A)	Σ	2,983									
事業投入人員		人件費(B)	0.0人	72									
フルコスト (A)+(B)				3,055			3,055			3,055			3,055

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額
国庫支出金	2,983
県支出金	
地方債	
受益者負担	
その他	
一般財源	2,983
計	2,983
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	